

THE MAISON BELLE EPOQUE

芸術品に囲まれた
「メゾンベルエポック」を訪問



「芸術家、エミール・ガレが描いたアネモネの絵のボトルで有名なペリエ ジュエは、私が知る数あるシャンパーニュメゾンのなかでもひと際エレガントなイメージ。その秘密を知りたくて、迎賓館に特別にお招きいただきました。一歩足を踏み入ると、アールヌーボー様式のインテリアの、夢のような空間が！ベル エポック（＝美しき優雅な時代）を体感できて感激」



ペリエ ジュエの醸造責任者、エルヴェ・デシャンさんと

広大な敷地の一角にある迎賓館。2階にはゲストルーム、地下はセラー



1902年から変わらないボトルデザイン



さまざまな時代の芸術品が配された、サロンの広間のひとつ



エミール・ガレのステンドグラスは今見てもモダンでフォトジェニック

アールヌーボー時代のミュシャのポスターも



1911年、メゾン創業100周年を祝しフォーメーされたロタン彫刻



TOUCH of ART

アートとシャンパーニュの♡な関係

ペリエ ジュエと芸術の関わりは、エミール・ガレの時代に始まり、現代も続いているのだそう。世界有数のアートフェア「デザインマイアミ」では、若手アーティストの出版を支援したり、アートと革新的なコラボレーションを行っています。

迎賓館はまるでミュージアム！
インスタレーションを堪能



〈右から〉ガラス作家・三嶋りつ恵さん、デザイナーデュオ「グリテロ」、「ミシャートラクスラー」の作品。サロンやセラーに展示。

at CELLARS

シャンパーニュの奥深さを体感できる、セラーへ

こちらの貯蔵庫には、現存するいちばん古い1825年のボトルも！

「華やかなサロンの地下には、広大な貯蔵庫が。丹念に育てられた手摘みのぶどうを、発酵、調合、瓶詰めし、こちらで二次発酵しているそう。セラー内に収められたボトル数は、なんと1100万本(!)。瓶内に溜まった澱を取り除くため、専門の職人さんがボトルを毎日少しずつ回転させていくという作業があると聞いてびっくり。コクや味わい、複雑な風味をもたらすために、信じられないくらい手間暇がかかっているんです！」



HIKARI Loves Champagne!

ペリエ ジュエのメゾンを訪ね
森星さんのシャンパーニュ日記
in フランス

「大のシャンパーニュ好き♡」と自認する森星さんが、このたび名誉ある「シャンパーニュ騎士団」のオフィシエに就任！叙任式典に出席するために訪れたフランスのエペルネにて、ラグジュアリーメゾン、ペリエ ジュエのカーヴを訪れました。

Photos : SHIRO MURAMATSU, MICHEL JOLYOT Hair&Make-up : MIFUNE [SIGNO]
Styling : KOZUE OHNUMA Model : HIKARI MORI



at VINEYARD

美しいシャンパーニュ地方に広がるペリエ ジュエのぶどう畑へ

「パリから北東へ約150キロ、シャンパーニュ地方のエペルネに到着。世界で最も高品質なスパークリングワインが生み出される土地なのだとか！美しい自然の恵みを受けたぶどうが輝いていました」

ワンピース [表参道店限定]
¥489,000 靴 ¥89,000 (2点共クロエ / クロエ カスタマーリレーションズ) ピアス (上) ¥150,000 (下) ¥323,000 (2点共ビジュードーム / ビジュードーム GINZA SIX)

at GALA DINNER

シャンパーニュづくりの晩餐で
ハッピーな気分は最高潮!



ディナーの締めくくりは、ペリエージュエの「ベルエボック2007 マグナム」

ペリエージュエの醸造責任者エルヴェさんと



星さんが愛用するオフィシエの矢幡聡子さんと



「叙任式の後は、スペシャルな晩餐会。会場は、歴代のフランス王の戴冠式が行われた由緒ある大広間です。ゴージャスなお料理一品一品に合わせて、名メゾンのシャンパーニュがふるまわれました。泡を愛でながら、皆で和気あいあいと楽しめたのがいい思い出! 大聖堂越しに眺めた満月の美しさも忘れられません」

ゴシック建築が重厚な歴史を感じさせるトー宮殿の大広間



Recommend Voice

星さんをオフィシエに推薦した、矢幡さんが語る!

「天性の明るい存在で周囲をハッピーにする星ちゃんは、まさにシャンパーニュのイメージにぴったり! 幸せな気持ち呼び起こすシャンパーニュは、年齢や人種も超えて分かち合える最高のツールなのです」

and more...

礼拝堂に大聖堂... ランスの美スポット

芸術家、藤田嗣治の晩年の作品として有名なフジタ礼拝堂は、壁面にびっしりと描かれたフレスコ画が必見。また、ステンドグラスやゴシック様式の建築が壮麗なランス・ノートルダム大聖堂もランスのマストスポットです。



at PALAIS DU TAU

ランスで盛大に行われる
シャンパーニュ騎士団就任式へ出席

社大なノートルダム大聖堂をバックに



ドレス ¥507,000 (クロエ/クロエ カスタマーリレーションズ) 靴 ¥200,000 (セルジオ ロッシ/セルジオ ロッシ カスタマーサービス) ピアス (左) ¥660,000 (右) ¥742,000 [2点共参考価格] (2点共、ソフィー ビル プラーエ/ステディ スタディ) プレスレット (本人私物)

ユネスコ世界遺産に登録されている、15世紀建造のトー宮殿



「迎賓館を訪れた翌日は、いよいよシャンパーニュ騎士団による叙任式へ。会場は、ランス・ノートルダム大聖堂に隣接するトー宮殿。この日のために、シャンパーニュ関係者や叙任者が世界中から集まり、式典がスタートしました。ひとりひとり名前を呼ばれ表彰されるのですが、待っている間は終始ドキドキ。「マダム ヒカリモリ」と呼ばれた瞬間は、ああ私も会場にいる皆さんの仲間入りができた! と、喜びで胸がいっぱいになりました。日本での活動を認めていただき、シャンパーニュの魅力をたくさんの方々に広めていくという任務を授けられました。嬉しい!!」



名誉オフィシエ(将校)のメダルをいただいた、叙任の瞬間



叙任式後、シュヴァリエ&オフィシエの皆さんとハチリ!

I'm Here!



From HIKARI

“ シャンパーニュは
私のパワーの源です ”

「シャンパーニュ騎士団に仲間入りできたことを光栄に思っています。醸造家の方からお話を伺い、シャンパーニュの歴史や製造の膨大な工程を知り、一杯によせる愛情が深まりました。また、さまざまな国籍の方とシャンパーニュを交えて交流でき、一歩、大人の道を歩めたかな(笑)? 私の世代にとってシャンパーニュは贅沢な存在!...ですが、もっと身近な場面で、大好きな人たちとシェアしていきたいです」